


## 農学部研究シーズ2014

所属・職・氏名	動物科学課程・准教授・小田 伸一	
紹介する研究シーズ名	血漿抗酸化活性の変動と評価	
キーワード	抗酸化活性、機能性飼料、消化・吸収	

### シーズの「売り」は！！

#### 飼料に含まれる機能性成分(抗酸化活性)の消化・吸収と評価

- 飼料や食品に含まれる抗酸化成分は多数存在しますが、すべてが消化・吸収されるわけではありません。体内に吸収された抗酸化活性を持つ成分がどのような動態を示すのか、調べています。
- 抗酸化活性の変動と動物が有する自然免疫の関連性についても調べています。
- 免疫を強化させる飼料サプリメントの開発を目指しています。

#### 抗酸化能

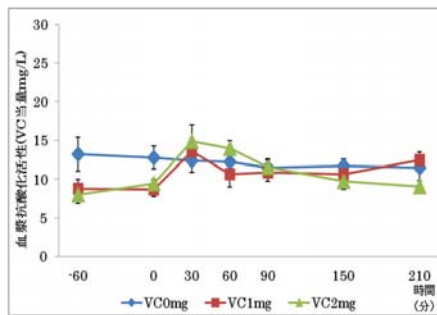
- 生体内で生成された余剰な活性酸素の除去、およびそれらの発生を抑制することで、生体を過酸化から防ぐ防御機能である。
- 生体内での活性酸素の発生は避けられないため、余剰な活性酸素の捕捉/除去は生命維持に必要不可欠である。
- 抗酸化能は主に抗酸化酵素と抗酸化物質の2つが担っている。

##### 抗酸化酵素

スーパーオキシドディスムターゼ  
カタラーゼ  
グルタチオンペルオキシターゼ  
など

##### 抗酸化物質

ビタミンC  
ビタミンE  
カロテノイド  
ポリフェノールなど



#### 【研究シーズの応用例・活用分野・展望】

飼料サプリメントの開発など

#### 関連特許・関連資料等